

社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称:河川と下水道の連携による浸水被害の最小化を目指したまちづくり(防災・安全)

事業主体名:京都市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合等	
1)基本方針, 上位計画と整合している。	○
②目標の内容	
1)早期の治水効果発現を踏まえた計画目標の設定がなされている。	○
2)安全・安心で快適な市民生活に寄与する計画である。	○
3)良好な水環境を創造する計画である。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と数値目標の整合性が確保されている。	○
2)目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
4)効果促進事業と基幹事業の一体性が確保されている。	○
5)他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 整備計画の実現可能性	
④計画の具体性	
1)事業熟度が十分である。	○
2)河川改修に関する地元の要望等, 事業実施に関する住民のニーズが高い。	○
3)関係機関等の理解が得られている。	○